

現代・和室の会

第5回「和室礼讃」連続TALK

テーマ：武家住宅の間取り

講演者：服部岑生（千葉大学名誉教授）



Peatix 申込サイト



現代・和室の会 第5回「和室礼讃」連続TALK

<趣旨>

2024年3月26日に「現代・和室の会」が発足しました。代表の内田青蔵氏は、「一般に、畳を敷いた部屋を“和室”と呼び、食事や睡眠、接客の場や宴会の場、雛祭りや節句の部屋といった様々な行為の場として慣れ親しんできました。しかし、そうした伝統文化を象徴する“和室”が、住まいの中から消えつつあるのです。」と問題を指摘し、「今こそ和室の新生のために、“和室”にかかわる方がたが、それぞれの知見を持って、大きく団結する会を作りたいと思います。」と挨拶をされました。

連続TALKでは、「和室文化」を総合的に把握し、その固有の価値や多義的意味を解き明かしながら、和室の重要性を世界に示し、無形文化遺産として国際認知されることを目指しています。そして、現代から未来へ向けた新たな「和室文化」を構築していく目的の一環として、毎回テーマを設けて一般市民向けに和室への理解を深めています。

関東・世話人 亀井靖子

【日 時】令和7年5月10日(土) 10時30分～12時30分

【講 師】服部岑生 | 千葉大学名誉教授

【会 場】国指定重要文化財「旧堀田家住宅」

2階居間棟(通常非公開)

【参加費】一般：1000円、会員無料 + 入館料(別途350円・現地支払い)

【参加者】会場：25名、WEB(ZOOM)：50名

【主 催】現代・和室の会 【協 力】佐倉市



現代・和室の会
WEBサイト